

第8回関東大学対抗戦グループセブンズラグビーフットボール大会実施要項

1. 主催 関東ラグビーフットボール協会

2. 期日 平成31年4月21日 日曜日

10:00 第一試合 キックオフ

16:30 CHAMPIONSHIP 決勝 / 表彰式、閉会

3. 会場 学習院大学 北グランド（目白）

4. 出場チーム 8チーム

立教大学、明治学院大学、東京大学、一橋大学、学習院大学、上智大学、武蔵大学、成城大学

5. 競技方法

(1) 学校対抗とする。

(2) 各プール戦の累積勝ち点数により上位2チームはチャンピオンシップ、下位2チームはコンソレーションのそれぞれのトーナメント戦に進出する。

プール戦における勝ち点数は、勝=3、引分=2、負=1、棄権=0とする。

プール戦終了時点で、2つ以上のチームの勝ち点数が同じ場合は、下記の基準と順序に従い決定する。

① プール戦での当事者間での試合で勝利したチームが上位となる。

② プール戦で当事者間の勝敗が同じ場合は、下記の手順で上位チームを決定する。

a) プール戦全試合の総得失点差が大きいチーム

b) プール戦全試合の総トライ数と総被トライ数の差が大きいチーム

c) プール戦全試合で最もトライ数の多いチーム

d) 上記の基準を用いてもなお順位がつけられない場合は、コントロールで順位を決める。

(3) 試合時間は7分ハーフ、ハーフタイム2分以内とする。※ハーフタイムはサイドチェンジと給水のみ

① トーナメント戦において前後半終了時点で同点（トライ数等に関わらず）の場合は、3分ずつのサドンデス方式の延長戦2ピリオド（ハーフタイムなし、サイド交替のみ）を行う。

② 延長戦は、試合終了後サイドを決定するコントロールを実施し、1分後に開始し3分間ピリオドで行う。

③ 各ピリオド終了後は、サイド入替のみでインターバルはとらない。

④ 2ピリオドを経過しても勝敗が決まらない場合、6. 競技規則（2）により上位進出を決定するが、チャンピオンシップ及びコンソレーションの各決勝戦の場合は両校優勝とする。

(4) 大会登録メンバーは12名以下とする。

(5) 当日の試合ごとの登録選手は12名以内とし、競技区域内にいるプレーヤーの人数は7名を超えてはならない。

(6) 1チームあたり5名まで、入替あるいは交替することが出来る。

入れ替わったプレーヤーは、たとえ負傷したプレーヤーの交替としても、その試合に再び加わる事はできない。例外として入れ替わったプレーヤーは、傷口が開いたり出血のため一時交替するプレーヤーと交替しても良い。

プレーヤーの入替え・交替は別紙「選手交替/入替申請用紙」を使用し、第三アシスタントレフリーに提出し、第三アシスタントレフリーの合図により、ハーフラインより入替・交替を行うこと。

(7) 競技区域内にいるプレーヤーのうち、外国籍選手は2名までとする。但しリザーブの人数制限は設けない。

(8) イエローカードを提示された際の、一時的退出時間は2分間とする。※オンプレータイムで計測する。

(9) イエロー・レッドカードの取り扱い

大会期間中、下記の場合は最低限次戦の出場停止となる。

①1試合で同一プレーヤーがイエローカードを2枚提示された場合

②同一プレーヤーが累積3枚のイエローカードを提示された場合

③レッドカードを受けた場合

今大会は年間の累積枚数の対象試合から除外されている為、今大会において適用を受けたレッドカード・イエローカードの由来する処分もその後の試合に持ち越さない。

但し、不行跡に関してはこの限りではない。

(10) 出血による一時的交替は15分以内とする。

一時交替からの再出場の判断は、マッチドクターの確認を必要とする。

(11) トライ後のコンバージョンキック、ペナルティキック・フリーキックは30秒以内に行うものとする。

(12) チームエリア（プレーヤーベンチ）

①チームエリアが試合中のリザーブプレーヤー・スタッフ（監督・コーチ・トレーナー等）の待機エリアとなる。

②チームエリア内には選手5名（試合出場登録リザーブプレーヤー）、スタッフ3名までが待機できる。

③チームエリア内に入ることができるプレーヤー・スタッフの中で、競技中にフィールドオブプレーに入ることができる人数の内訳は、MEDIC（トレーナーまたはドクター）1名、WATER2名とする。

※ WATERはリザーブプレーヤー、入替後のプレーヤーでも担当可。

※ MEDIC・WATERのビブスは各チームエリアに準備するので、試合終了後はチームエリアに置き、次のチームが使用できるようにする事。

(13) ドレスチェックは行わないが、下記順守の事。

①服装および靴のスタッドに関する規定は、ワールドラグビー競技に関する規定第12条に準ずる。

②プレーヤーの服装に関する詳しい規定については、ワールドラグビー競技に関する規定第12条を参照のこと。

※ <https://www.rugby-japan.jp/future/rule/laws/c12/>

※ 競技規則 4-5 (B)

※ レフリーは、試合前でも試合中でも、プレーヤーの服装の一部が危険あるいは違反であると決定する権限をもつ。

※ もし、服装の一部が危険あるいは違反であると判断した場合には、レフリーはそれを外すことをプレーヤーに命じなければならない。

※ プレーヤーはそれを外すまでは、試合に参加してはならない。

(14) コイントスは、両チーム代表者、担当レフリー立会いのもと、1試合前のハーフタイム（第1試合は9:50）に大会本部横にて実施する。勝ったチームの代表者がキックオフ、エンドの選択をする。選択はその場で決定すること。

(15) プレーヤーの入替え・交替は別紙「⑤選手交替入替申請用紙」を使用し、第三アシスタントレフリーに提出の上、ハーフラインより入替・交替を行う事。

(16) 各試合におけるマッチジャージのカラークラッシュした場合は、ジャージ選択権コイントスをゲームコイントス後に実施し、勝ったチームがジャージ選択権を得る。

(17) タイムキーパー制を実施する。

(18) 大会試合球は、主催者側でギルバート社製の試合球を用意する。

6. 競技規則

- (1) WORLD RUGBY 制定の 2018 年度 7 人制競技規則による。
- (2) 各トーナメント戦において、トライ数など関係なく同点の場合は下記の方法により、次の試合への出場チームを決定する。
- ① 3 分間 2 ピリオドの延長戦を実施し、先に得点をしたチームが勝者とする。
なお、2 ピリオド実施をしても同点の場合は下記の順番により決定する。
各トーナメント戦決勝にて、2 ピリオド終了時においても同点の場合、両チーム優勝とする。
 - ② トライ数の多いチーム。
 - ③ トライ数同数の場合はトライ後のゴール数が多いチーム。
 - ④ 抽選(予備抽選にて抽選順を決定後、本抽選を行う)

7. 参加資格

- (1) 関東ラグビーフットボール協会管下都道県協会加盟の大学の代表チームであり、大会が始まる以前に当該年度 Rugby Family にチーム登録をしていること。
- (2) 各チームの参加選手、スタッフは大会が始まる以前に所属チームを通じ、当該年度 Rugby Family に個人登録をしていること。
- (3) 参加選手は大学に在籍する正規の学生及び 26 歳以下の大学院生であり、但し、研究生、科目等履修生、聴講生、研修生などは含まない。
- (4) 外国籍の選手は、当該年度の 4 月までに正規学生として入学し、その後、継続的に日本に居住し、部員として練習その他の活動を共にしていること。なお、本大会においては、(公財) 日本ラグビーフットボール協会「チーム登録等に関する規程」第 14 条の規定に準ずる。
外国籍選手に関しては、(公財) 日本ラグビーフットボール協会規程の外国人登録と Rugby Family の登録を完了すること。
- (5) 参加選手は所属チームにおいて傷害保険に加入していること。
- (6) 参加資格に疑義のある場合は関東ラグビーフットボール協会に裁定を委ねます。
- (7) 今大会は、女子選手の出場は認めない。
- (8) 昨年度登録実績のない選手、Rugby Family の登録を持っていない選手は、今大会に出場出来ない。
※3 月 1 日～11 日までは、システムメンテナンスの為、登録に関する作業が一切できないので注意すること。

8. 組み合わせ

別表「組合せ表」の通り。

9. 表彰

チャンピオンシップの優勝・準優勝校、コンソレーションの優勝校と、最多トライプレイヤーを表彰する。

10. 費用

大会参加費として 1 チーム 10,000 円とする。(領収書を用意する)

11. 参加上の注意

- (1) 競技中の傷病、障害等、ゲームドクターの指示に従い、**救急車等の手配が必要な場合は必ず大会本部に報告し、大会本部が手配を行う。**
- (2) 参加プレーヤーは**健康保険証の現物**を持参のこと。

(3) 大会本部補助要員について

当日、本部補助要員として各校1名の女子マネージャーを本部席に常駐させて下さい。

(できるだけ固定させるようにお願いいたします。)

～補助内容～

・アナウンス（選手紹介）・タイムキーパー・ホーン・試合記録

・トーナメント表、星取表への試合結果の記入等

お手伝いいただく女子マネージャーは**9時グラウンド集合**でお願いいたします。

(4) 集合、着替え、荷物について

集合時間は各校のキックオフの時間に合わせてもらい自由です。

各チームで集合していただき、学習院大学キャンパスまでお越しください。

キャンパスに到着次第、学習院女子マネージャー**佐野(事前連絡済)**までご連絡ください。

更衣室の部屋までご案内します。

各大学異なる部屋で着替えてもらいグラウンドに移動となります。

荷物はそのまま部屋に置いていただいて構いません。

その際、貴重品の管理は各大学でお願いいたします。

各校試合終了後、地下のシャワールームを使っていただいて構いません。

更衣室部屋の鍵は、全て本部において保管しますので、鍵の開閉の際は本部席まで申し出て下さい。

(5) 車について

現役・OB問わず、各大学1台のみ入校可能です。

入校を希望するする大学は**4月8日（月）**までに車種・ナンバー・運転手名のご連絡をお願いいたします。

前記締切日を過ぎた場合は、入構できません。また、学校内は1台のみ駐車スペースを確保しておりますので、2台目以上の車は近くのコインパーキングに止めるようお願いいたします。

(6) 食事について

大会本部からの食事の支給はございません。（（3）記載の大会本部補助要員も同様）

各自で持参してください。

原則グラウンド内は飲食禁止ですので、グラウンド外でお願いいたします。

学内にセブンイレブンがありますが、学外で近くのコンビニがあるのでそちらもご利用ください。

(7) 提出書類等について 送り先 gakushuin_rugby@yahoo.co.jp

・⑥メンバー表（プログラム印刷用）**4月15日（月）厳守**

・入校希望の車種・ナンバー・運転手の届出 **4月8日（月）厳守**

期日までに届出のないチームは車での入構希望は無いものとします。

(8) その他

①氷は各校で用意してください。

②雨天の場合でもテントの持ち込みは不可。

③ゴミ袋は各校で用意し、各校でお持ち帰りください。

④テーピングは食堂、控室、グラウンドで巻くようお願いいたします。

⑤各試合後は、試合球を本部まで戻してください。

⑥インゴールジャッジは各校分担しますので、**自校のタッチフラッグを1本持参して下さい。**

以上